

原著<論文>

認定こども園の体操教室と保育者養成の健康関連授業をつなぐ効果
——授業振り返りコメントのテキストマイニング分析から——

小野 隆*1 清水 寛子*2 岡田 繁雄*3 岡田 ひろみ*4

1. はじめに

保育現場においては、職員のチームにより種々の実践内容を見直し、保育内容の質向上を図っている。保育者養成に関連する授業内容においても、教員の研究をはじめとして、学会研究大会の発表や論文雑誌・情報誌、Web などによる最新の情報共有を基に、今後とも見直していく必要がある。目の前にいる子どもたちと日々関わる中で、非認知能力の向上や主体的に取り組める生きる力を如何に引き出すかが問われている。

今回、体操教室として5歳児クラスを中心に定期的実施している内容を見直し、子どもたちのモチベーションを引き出すにはどうすればよいか、園内職員研修の中からアイデアが生まれ、試験的に実践が始まっている。現場で求められている研修の内容の幅はとて広いと、多様なテーマについて様々な形で実施されているが、今回は保育の質を高めるための実践方法の構築と保育者養成との連携に着目する。

2021年度は「体操教室を考える」をテーマに研修会を企画しており、今回はその第1回の導入について、研修の内容を継続的にブラッシュアップしPDCAサイクルを回転させるべく、研修の効果について検証することを目的とする。また、O認定こども園の特色ある3つの保育の「食育」「体操」「徳育」につながる内容として、保育教諭・栄養士・看護師と保護者の連携等の事例も確認し共有していくことを目的とする。

*1 名古屋柳城女子大学

*2 おおぞら認定こども園

*3 NPO 法人ポノポノクラブ

*4 筑波研究学園専門学校

2. 研究方法

研究の手順は以下の 1)~3)の通りとした。

1) 今回の体操教室の流れ

園内職員研修の中からアイデアが生まれ、試験的に実践が始まった手順を以下に示す。

- ① 保育者が導入で忍者のイメージビデオ映像を大型スクリーンに投影し、子どもたちの興味関心を引き出す。
- ② 仕切られていたカーテンが開き忍者の装束に身を包んだ保育者が登場する。
- ③ 忍者に促され、子どもたちは白く長い鉢巻を装着する。
- ④ さらにカーテンが開き忍者の修行場に見立てたサーキット遊び会場に誘う。

2) 体操教室の動画活用

- ① 後日、保育者養成校の健康関連授業において学生研修として動画を上映し、視聴した学生が振り返りコメントを記述した。
- ② 参加した学生 118 名（大学生 22 名・専門学校生 96 名）の動画視聴振り返りコメント（大学生 33 文・専門学校生 167 文）に対し、KH Coder によるテキストマイニング分析を実施し、描画された共起ネットワーク図をもとに、得られたサブグラフやテキストの内容を確認し、今回の研修内容とその効果について検討した。
なお、コメントや感想におけるテキストの表記ゆれに関しては、「子」「こども」「子供」についてのみ、すべて「子ども」に統一した。

3) O 認定こども園職員の研修

- ① 体操教室の様子を見学後に研修会を実施し、職員同士の振り返りコメントを分科会および全体会で共有した。
- ② 視聴した学生の振り返りコメントを職員間で共有した。

3. 研究結果および考察

1) 学生の振り返りコメント

動画視聴直後の振り返りのコメントの内、代表的なものを以下に示す。

- 映像から実際に忍者が出てくる演出が面白い
- 子どもたちは忍者に興味関心を抱いていて、普通に体操を教えるよりも効果的なのではないか
- 子どもたちも楽しく運動に参加できる演出だと思う
- 子どもの反応の良さに期待感
- 次回からも楽しみ

以下の図1は、大学生の動画視聴直後の振り返りのコメントから得られたものである。

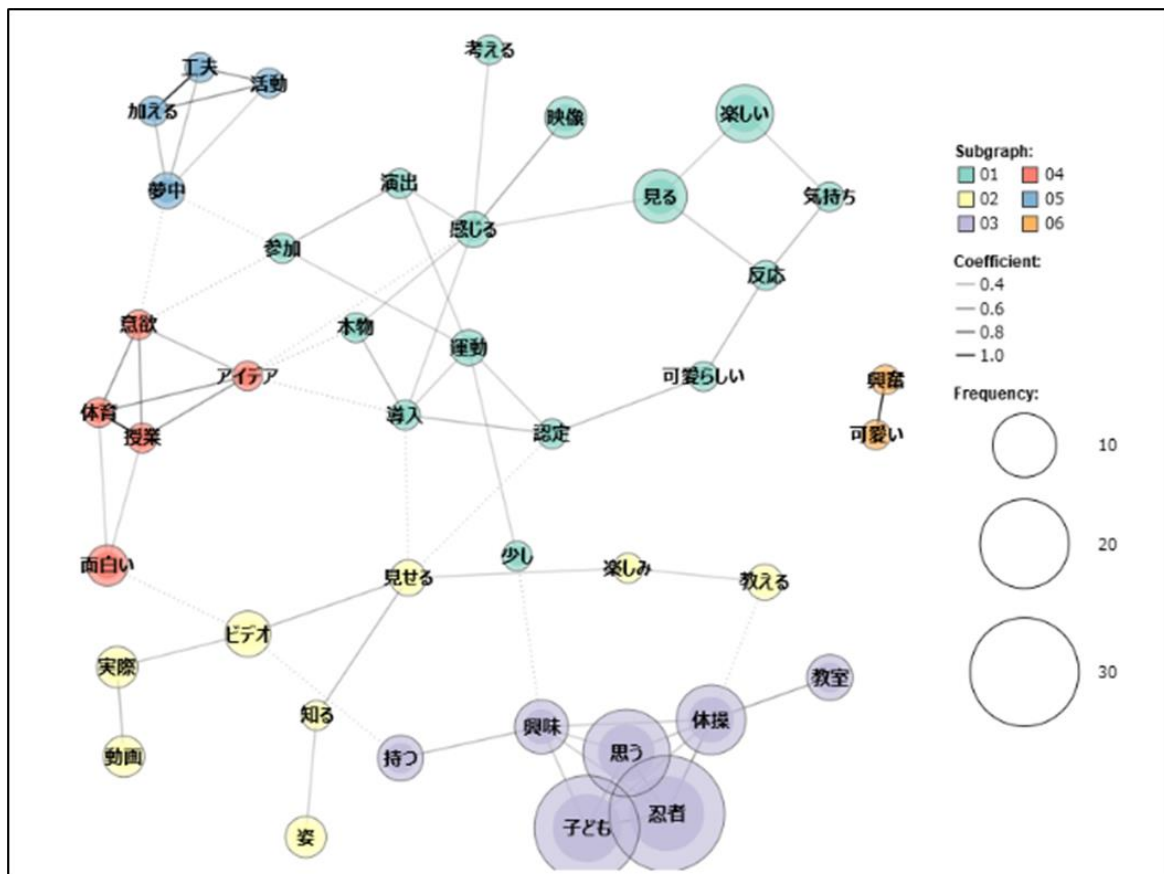


図1. 動画視聴振り返りコメントの共起ネットワーク(大学生 22名 33文)

この図1では6個のサブグループが検出されたが、図をもとに各コメントを確認したと

ころ、「楽しい気持ちを持つ」ことの重要性や「導入の工夫」が、子どものモチベーションとなるとの指摘が見受けられた。

以下の図 2 は、専門学校生の動画視聴後の振り返りコメントから得られたものである。

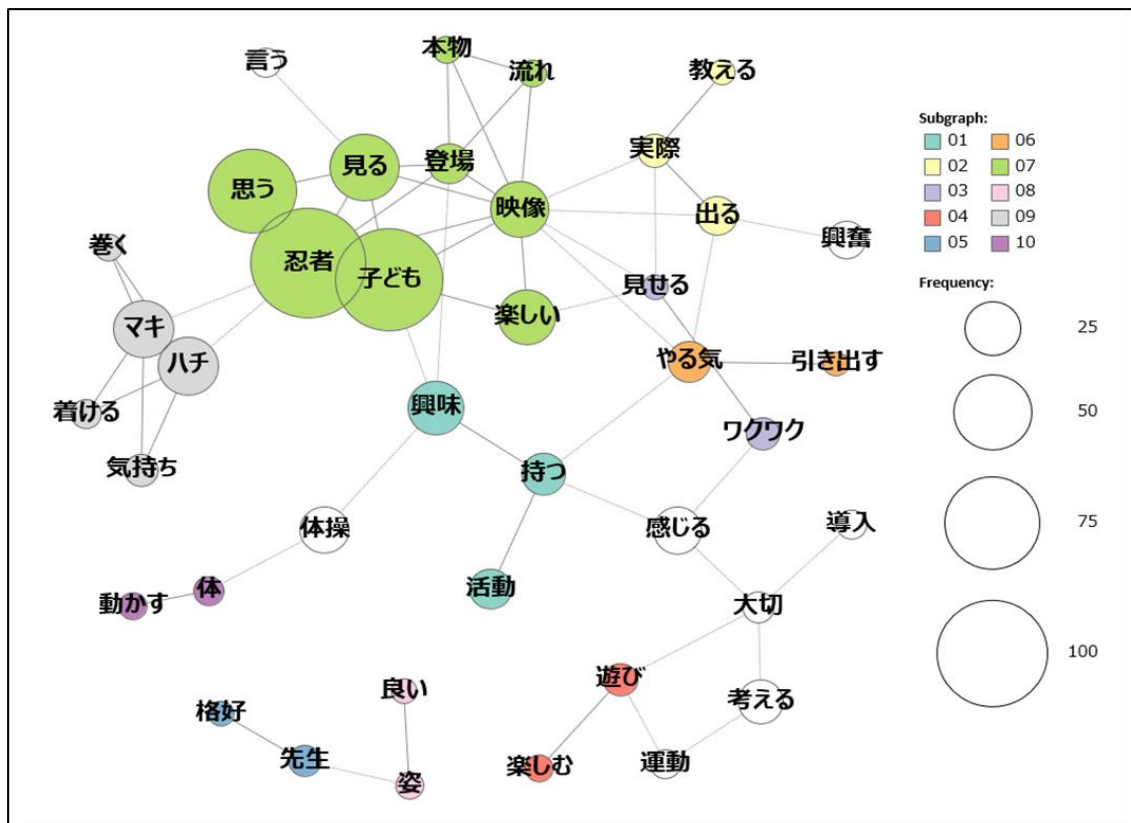


図 2. 動画視聴振り返りコメントの共起ネットワーク(専門学校生 96 名 167 文)

この図 2 からコメントを確認した結果、「子どもの実際の体操教室が現場でどのように工夫し実施されているかについて、動画を通して知ることにより、間接的ではあるが良い学びにつながる」という感想や、「実際に生の様子を自分の眼で見たい」という趣旨のコメントが多く見られた。

2) 職員研修

職員研修にて職員間で共有したコメントの内、代表的なものを以下に示す。

- 運動の大切さを子どもたちに伝え、職員と保護者に気付いてもらい、どう実践に結びつけていくか？子ども時代の運動環境は、育ちにも心にも大切なことだからこそ、現場での学びや啓蒙等の実践が大切だと考える。

- 何のための体操教室か問い直し、職員全員で考え共通意識を持つことが第一歩である。
- 子どもが身体を動かすことを好きになる、将来大きな怪我をしないなど、色々なねらいがある。
- 笑顔でサポートしたり、褒めたりする雰囲気が子どもの気持ち、やる気に作用する。
- 競うことや切磋琢磨することが忍者のイメージと相まって楽しい気持ちや意欲につながるようにしたい。

これらの職員による研修振り返りのコメントなどから、保育者養成校の学生らによる動画視聴後の感想コメントを共有することにより、さらに知識・意識・意欲の向上につながるという研修の効果が得られていたと考える。

4. まとめ

保育・幼児教育の明るい未来のためには、現場職員のスキルアップとともに保育者養成機関とのつながりも大切に考え、〇認定こども園と養成校との独自の研修プログラムを企画・実施した。コロナ禍の中、オンラインによる愛知・福岡・茨城という距離を感じさせない研修を導入した。

保育者養成校の健康関連授業における図1及び図2の結果から、保育者養成校の学生にとっては、以前からこの園で力を入れてきている「体操」の実践の成果を確認し合い、現場での実践を共有する場となったことが推察された。また、認定こども園の職員にとっては、今回の研修を踏まえた保育者養成校の健康関連授業における学生による感想などの共有を通し、今回の実践の成果を確認し合う場となった。

以前から園では「体操」に力を入れてきているが、職員らの研修振り返りのコメントなどから、さらに知識・意識・意欲の向上につながるという研修の効果が得られており、今後も子育て支援力のスキルアップに寄与するための継続的な研修の重要性が示唆されたものとする。

今後は、職員研修および保育者養成校で使用し共有したテキストの3章にある「自ら生き生きと動く子どもを育てる」部分の記述にある内容など³⁾を基に、保育内容の相互評価や確認を継続し、今後も職員研修や保育者養成校の授業内容の充実・発展につなげ、保育の質を向上していきたい。

保育教諭・栄養士・看護師等の教職員と保護者との連携を密にするという「共育」を目

指しているこの園の方針に則り、子育て支援力のスキルアップに寄与し、知識・意識・意欲の向上を図る様な研修につなげるため、今後も多職種連携となる実践を継続的に実施していく必要があると考える。

謝辞

この論文は、日本保育者養成教育学会第6回研究大会（日本女子大学）にて2022年3月6日にポスター発表された原稿に加筆したものである。本研究調査にあたって協力を仰いだ幼保連携型認定こども園おおぞら認定こども園の皆様ならびに小規模保育所おおぞらばれっとの皆様には感謝を表したい。

引用文献

- 1) 文部科学省 幼児期運動指針策定委員会「幼児期運動指針」2012
- 2) 樋口耕一 著 『社会調査のための計量テキスト分析—内容分析の継承と発展を目指して』ナカニシヤ出版 2014
- 3) 津金美智子・小野隆・鈴木隆 編著 『健康 新・保育実践を支える』福村出版 2018
林麗子 著 3章1節「自ら生き生きと動く子どもを育てる」分担部分

要旨

Effect of Connecting Gymnastics Class of Certified Child Institution and
Health-related Lecture of Childcare Worker Training:
From Text Mining Analysis of Class Review Comments

Takashi ONO*¹ Hiroko SHIMIZU*² Shigeo OKADA*³ Hiromi OKADA*⁴

本研究の目的は、2021年度のO認定こども園の特色ある3つの保育の「食育」「体操」「徳育」の中の研修の内容を継続的にブラッシュアップしPDCAサイクルを回転させるべく、「体操教室を考える」をテーマに企画された研修会の第1回の導入について、その効果を検証することであった。体操教室として5歳児クラスを中心に定期的に行っている内容を見直し、子どもたちのモチベーションを引き出すにはどうすればよいか、園内職員研修の中からアイデアが生まれ、試験的に実践が始まっている。現場で求められている研修の内容の幅はとて広いため、多様なテーマについて様々な形で実施されているが、今回は保育の質を高めるための実践方法の構築と保育者養成との連携に着目する。保育者養成校学生による健康関連授業において、体操教室導入部分の動画視聴後の振り返り感想コメントに対し、KH Coderによるテキストマイニング分析を実施し、それに加えて認定こども園の職員研修に参加した教職員の振り返りコメントをもとに、保育者養成校の授業と認定こども園での研修内容とをつなぐ効果について検討した。その結果、保育者養成校の学生にとっては、以前から園で力を入れてきている「体操」の実践の成果を確認し合い共有する場となったことが推察された。また、認定こども園の職員にとっては、今回の研修を踏まえた保育者養成校の健康関連授業における学生による感想などの共有を通し、今回の実践の成果を確認し合う場となった。職員らの研修振り返りのコメントなどから、知識・意識・意欲の向上につながるという研修の効果が得られており、今後も子育て支援力のスキルアップに寄与するための継続的な研修の重要性が示唆されたものとする。

キーワード; 保育者 研修 体操教室 効果 テキストマイニング

*¹ Nagoya Ryujo Women's University

*² Oozora Center for Early Childhood Education and Care

*³ NPO Ponopono Club

*⁴ Tsukuba Institute of Science & Technology